

ときわの家だより

令和元年 8月25日 第228号 発行 ときわの家



主任生活支援員 宮田 健雄

残暑がまだまだ厳しい毎日が続いていますが皆様いかがお過ごしでしょうか。今年は猛暑や台風はもちろんのことですが、雨も多かったように感じました。7月はじめの大雨で園周辺の土砂崩れや川の氾濫で通勤にも支障が出るほどでした。自然の力は予測が出来ず、判断を誤ると命を落とす危険もある為、日頃から危険箇所のチェックや災害時のマニュアル等の整備などが必要になります。

私自身、昨年度より、ときわの家の防火管理者として、消防訓練の計画・実施や消防施設の点検などを行っています。年2回の消防署立会の総合訓練と自主訓練、夜間の火災を想定した訓練も行っています。夜間の訓練では、職員の緊急連絡網を使用し、登園するまでにかかる時間を計るなどして、それまでに夜勤の職員で何をしなければいけないのか、訓練を通して再確認することで万が一の時に落ち着いて避難誘導が出来るようにしています。利用者の皆様も職員の避難の声かけに応じてグラウンドに避難することが出来るようになっていきます。今年の3月には県の原子力防災訓練にも参加し、施設が30km圏内ということで県と避難先の霧島市福山町の施設に連絡を取り、車で避難するといった訓練も行いました。いつ起こるが分からない災害に対して被害を最小限にとどめる為にも、職員間の連携や地域・行政との連携体制をしっかりと構築することが必要であると感じています。

ときわの家も20年目を迎えて、高齢化対策などの課題にも対応していかなければなりません。利用者の皆さまが安心・安全な生活を送る為に、施設職員として何をしなければならないのかを考え、色々なアイデアを出し合いながら、支援の幅を広げられるようにしていきたいと思っておりますので、今後とも宜しくお願いします。

8月20日に職員に向けた歯科講義がありました。

おく小児歯科より、大内山衛生士に来ていただき、全身麻酔での治療が利用者にとってどれくらいの負担であるのかというお話を聞き、職員一同、仕上げの重要を再確認することが出来ました。

実際に、講義の中では職員一人ひとりが歯の染めだしを行い、赤く残る所を確認することで、自分たちの磨き残しの箇所を知ることが出来ました。どのようにブラシを当てれば綺麗に磨くことが出来るのか再確認し、日々のケアの大切さを改めて実感することが出来ました。今後の歯磨き支援に活かせるよう努めていきたいと思っております。

歯科講義



大内山 衛生士



職員も実際に染め出しをしました！

7月5日には七夕行事がありました。願いを込めて書いた短冊や飾りをみなさんで一つ一つ丁寧に笹にくくりつけました。全ての願いが叶いますように☆



7月20日



スパランドらららで行われた【らららフェスタ】に利用者8名、職員4名で参加しました。体育館の舞台にて【パプリカ】の曲に合わせて、元気よく力いっぱい踊ることが出来ました。らららでみなさんと一緒に食べた夕食のカレーもとても美味しかったです。



夜間消防訓練



7月31日に夜間消防訓練が行われました。夜間の火災を想定した訓練であり、夜勤者と遅出の少ない職員（人員）での利用者様への的確な誘導などを、訓練することが出来ました。利用者の皆さんも職員の声かけに、しっかりと避難することが出来ました。なかなか機会の少ない夜間帯での消防訓練である為、職員一同改めて訓練の大切さを再確認することが出来ました。

・9月・10月の主な行事

- 9/3 防災訓練
- 9/12 老人会との交流会
- 9/13 十五夜コンサート
- 9/22 地区スポーツ大会
- 9/28 ワックスがけ外出
- 10/12 ときわの家秋祭り
- 10月(未定)定期健康診断

・9月の休業日

- 1日(日)
- 7日(土) 8日(日)
- 14(土) 15(日)
- 21(土) 22(日)
- 29(日)

・10月の休業日

- 5(土) 6(日)
- 12(土) 13(日)
- 19(土) 20(日)
- 26(土) 27(日)

・予定は変更になる事もあります。

・営業時間は原則として
午前9時から午後4時までです。

* 今回の題字は小西 三郎 様に書いて頂きました。